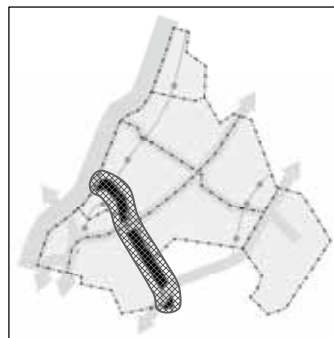


## (5) 天野川景観軸

### ○地域景観の課題と方向性

天野川は枚方市の中心市街地を横断する位置を流れており、七夕伝説や歴史と深く関わっています。

この川では大阪府によって環境整備が進められ、本市の花となっている桜の植樹や広場整備の取り組み等が行われています。こうした、まちなみと水辺空間とが一体となる河川空間を有効に活かしながら、水と緑のネットワークとして相応しい景観形成を行っていく必要があります。



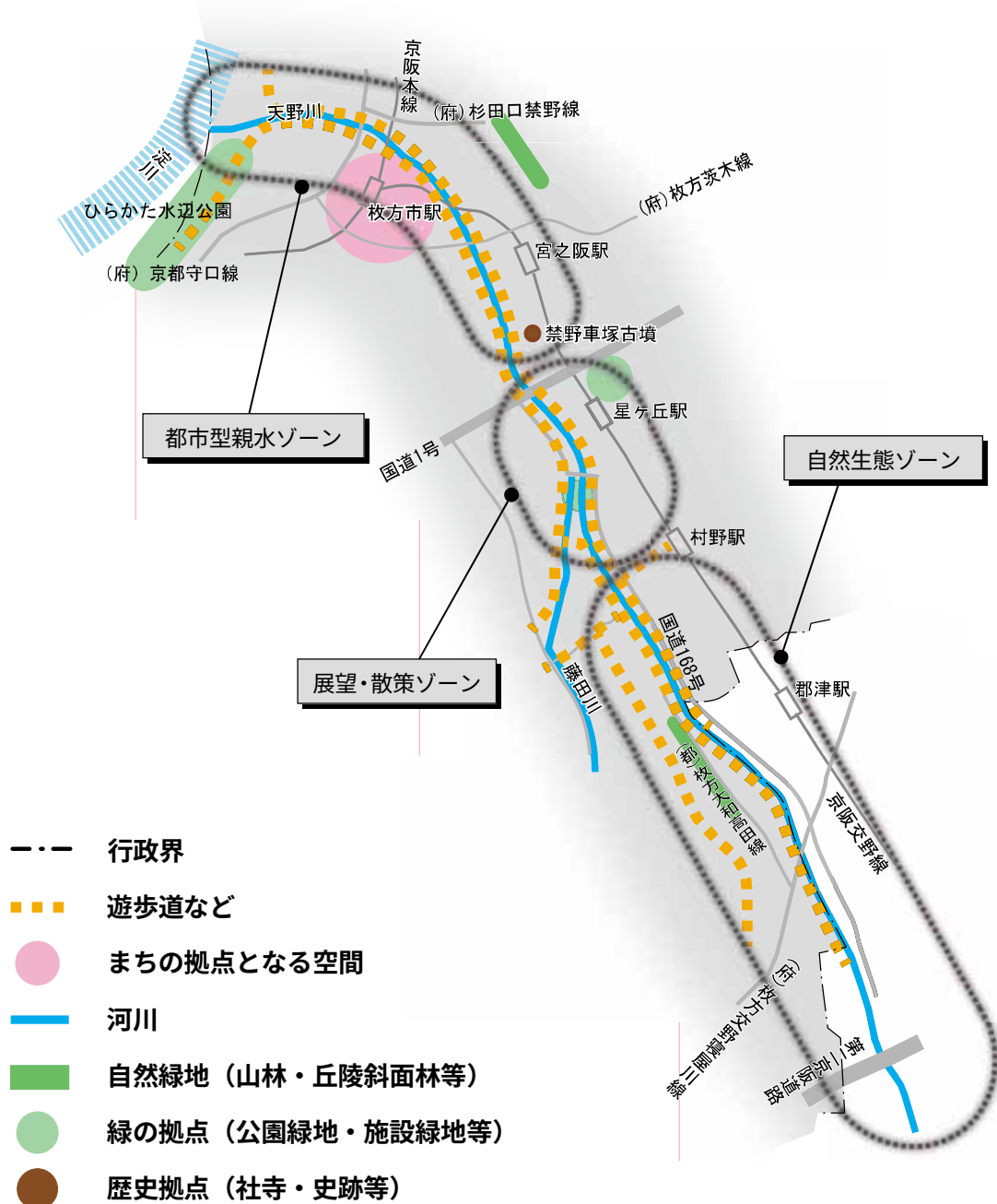
天野川景観軸 区域現況図



## 景観形成の方針

1. 自然と親しみ人々が出会える場の創造
2. 河川と一体となったまちづくり
3. 後背地の田園や斜面林と北摂・生駒への眺望を楽しめる場の整備

天野川景観軸 景観形成概念図



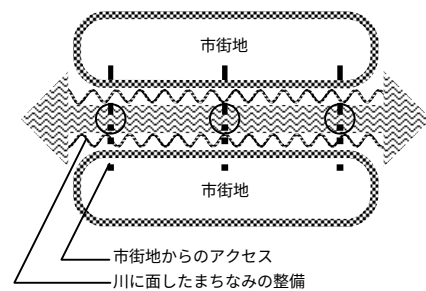
## ○ 景観形成の方向

### 都市型親水ゾーン

枚方の中心市街地を流れる七夕伝説にふさわしい川を活かしたまちなみの形成を図ります。

#### 「川のある市街地の形成」

- ・川に建物のファサードを向け、川を軸としたまちなみを展開します。
- ・水と親しめるよう橋詰に拠点となる広場を設け、散策できる水辺をつくります。
- ・七夕伝説の川にふさわしいロマンを演出し、景観軸としてシンボル化を図ります。
- ・水鳥などが生息できる自然環境を守ります。



〈都市型親水ゾーンの構成〉

### 展望・散策ゾーン

幅広い視界を得ることができる特性を活かし、生駒と北摂の山なみの眺望を確保した景観形成を図ります。

#### 「まちと山と自然を望む散策ルートを活用」

- ・藤田川合流点付近に整備した、川に親しみ人々が集いにぎわう広場を有効に活用します。
- ・堤防上を活かした眺望・散策のプロムナードを有効に活用します。
- ・生駒や北摂を眺望できる橋詰広場を活かすとともに、パーキングエリアを整備します。
- ・丘陵に展開する斜面林や後背地に広がる良好な田園景観を保全します。



## 自然生態ゾーン

自然生態園の設置をはじめとして、豊かな自然環境を育成し、人々がそれに触れ合える場を創り出します。

### 「豊かな自然とふれあえる環境の創造」

- ・河川の自然環境を保全するとともに、地域住民がそれを楽しめるような高水敷の整備を推進します。
- ・丘陵斜面林の保全に努めます。



